

BLI 分子間相互作用解析装置 Gator BLI のご紹介

米国Gator Bio社のバイオレイヤー干渉法（BLI）による分子間相互作用解析装置とその応用について、ご紹介します。

Gator Bio社のBLI解析システムは、旧ForteBio社でBLI法を開発したオリジナルメンバーにより新たに設計された次世代のBLIプラットフォームです。

BLI法は、SPR法と並んで頻繁に使用される分子間相互作用解析法ですが、Gator Bio社のBLIシステムでは、技術のコアとなるバイオセンサープローブの改良と新たなプローブの開発により応用範囲と測定パフォーマンスが改善されています。

本セミナーでは各研究分野における応用方法について、実例を含めて紹介させていただきます。



本セミナーで学べる内容

- バイオレイヤー干渉法（BLI）の測定原理と利点
- 表面プラズモン共鳴法（SPR）との違いと使い分け
- 主なアプリケーション
 - 抗体スクリーニングにおける活用
 - 抗体キャラクタライゼーションにおける活用
 - ウイルスワクチン研究における活用
 - 新規タンパクデザイン、ペプチド開発、核酸医薬品開発における応用
 - LNP開発における応用

開催日時 2026年 9月 2日（水） 13:00～14:00

開催方式 ハイブリッド同時開催（要：参加登録）

会場 CiDER棟共創スペース（7-9階吹き抜け）

演者 株式会社スクラム 先進バイオ事業部 服部 徹

参加登録はこちら

<https://forms.cloud.microsoft/r/Bnvwbrnj1u>



株式会社スクラム
世界の価値ある技術をあなたの元に

【お問い合わせ】

大阪大学 感染症総合教育研究拠点（CiDER）
共用実験室 原 info.coref@cider.osaka-u.ac.jp
06-6879-8877